



# 松ヶ枝



M 見つめる  
O 思いをめぐらす  
m 向き合う

人権の花(ひまわり)

自好協  
立学力

瀬戸内町立古仁屋中学校だより No.5 令和4年8月22日 発行

## 思いをはせる

こほろ かた は まていば かな  
心むち方やバシヤン葉ぬひりゆさ 松葉ぬせばさ むつなよ加那  
心はバシヤンの葉のように広くもちなさい。

松の葉のように狭い心を持つてはだめです。

校長 岩城 靖一郎

8月は「人権同和問題啓発強調月間」です。

現在、「みんな同じ人間」「LOVE & HAPPY」「ふれ愛・支え愛・認め愛」をキーワードに鹿児島県のCMが流れています。

「人権」は、すべての人が生まれながらに持っている、人間が人間らしく生きていくための、誰からも侵されない基本的な権利であり、また、個人として尊重され、安全で安心して生活を送るために欠くことのできない権利です。全ての人の人権が尊重される社会づくりのために、私たち一人ひとりが、自分の人権だけではなく、他人の人権についても正しく理解し、一人ひとりの多様性を認め合うことが大切です。この機会に、あなたの身近なことから人権について考えてみましょう。「一人ひとりが人権のための行動を」と訴えています。

強調月間だけでなく、これからずっと私たちができることを考えていきたい。「一人ひとりに思いをはせ、なにができるのかを考えること」「imag in, 想像すること」大事ですね！

## 忘れてはならない思い

3年生 2年時修学旅行⇒

「人々の思いを無残にも絶ってしまった」忘れてはならない8月

77年前 1945年 8月6日 8時15分 広島原爆の日  
8月9日 11時02分 長崎原爆の日  
8月15日 終戦記念日



本校生徒「命を守る教室」作文より抜粋

戦争 今までの行いからたくさんの死者を出し、悲しみしか出さないとわかっているのになぜ繰り返してしまうのでしょうか。現状、今でも戦争はおきています。今まで、戦争を体験してきた人たちが二度とこのような事にならないよう伝え続けてきたのに、大事な命がまた消えていってとても悲しいです。命の大切さを考えていると、絶対に被害者を出してはならないということに気づきました。

奄美にとって大切な日。69年前の12月15日。「あゝわれらは還った 日本にかえった」「長かった8年、今はユメ」奄美群島が日本に復帰した1953(昭和28)年12月25日付の南海日日新聞の感動的な見出しです。「全島日の丸の旗波」「空から花びら吹雪」。日本復帰記念の日に、私たちは思いをはせ、命・心の大切さを考えていく必要があります。来年は70周年を迎えます。



## 学び合い、語り継ぐ 奄美と沖縄の平和への絆

8月20日(土)宇検村にて、第3回

対馬丸平和交流会が実施され、本校から7名の生徒が参加をし、沖縄県、宇検村、大和村の生徒と交流を行いました。



悲惨な沖縄戦の歴史を正しく継承していくため、沖縄県内の小中学生が対馬丸事件の生存者や犠牲者が流れ着いた奄美大島宇検村を訪れ、対馬丸事件の歴史をおとて戦争の悲惨さと平和の尊さを学ぶ目的で開催されています。実際の場を訪れ、変わらぬ海洋、風、波の音、そして暑さを体感しながら、その当時に思いをはせる貴重な体験ができました。沖縄の児童生徒・保護者、他校の生徒との交流は、様々な思いに触れられたと思います。感謝！

また、本校生徒の7月21日の事前研修(9名)から、自ら積極的に、楽しみを感じながら参加をしている姿は、とても頼もしく、その気持ちのすばらしさに感心するばかりです。

対馬丸は、太平洋戦争中の1944年8月、疎開船として民間人や児童ら計約1,700名を乗せて那覇から長崎へ向かう途中、8月22日にアメリカ海軍潜水艦からの魚雷攻撃を受け沈没し、大きな犠牲を出した。生存者や犠牲者が多く流れ着いた宇検村の方々は、とても手厚い対応をしたと語り継がれています。宇検村に對馬丸慰霊碑が建立されている。

## 瀬戸内町を考えるこどもサミット

8月9日(火)瀬戸内町きゅら島交流館にて、

令和4年度「第3回瀬戸内子どもサミット」が開催され、「理想のしま」をテーマに、「こんな町になつてほしい」「町民が心豊かに過ごせるための



具体策」等を考えていました。本校からも生徒会長・副会長の3名が参加し、相手の考えを心で聞き、自分の意見をしっかりと伝えていました。この話し合いに参加して得たものを学校・生徒会へ生かしてほしいと思います。

ファシリテーターをしてくださった古仁屋高等学校の生徒をはじめ、他の学校の代表児童・生徒のみなさんの動きに見習うべき姿勢が多々あり、とても感心しました。

## 板付舟 やむなく中止!

8月7日(日)に開催を予定していました「3年生PTA行事板付舟大島海峡横断」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響があり、中止となりました。



3年生PTAの皆様が、役員会や7月27日には実行委員会を開き準備を丁寧に進めてきたことに感謝しています。奄美大島がコロナ警戒レベル5に引き上げられ、各市町村の船漕ぎ競争も相次ぎ中止となる中、実施をした場合、医療機関のひっ迫や各家庭の生活線のストップ等、多方面に迷惑をかける懸念から協議をいたしました。生徒や保護者の実施したい、経験させたい思いを感じ、規模縮小等も模索しながらの中止判断でした。判断に際し、本当に子どもたちの事、医療関係の事、参加できない生徒の事等を大事に真剣に考えたご意見をいただいたことは、とてもありがたく感じました。

## 大きな舞台への挑戦

【写真や詳細は、古仁屋中学校ホームページブログ欄に掲載しています。】

※ 相撲部  
○県総体(7月22日 日置市)  
団体 優勝  
個人ベストの部 準優勝  
○九州大会(8月10日 日置市)  
団体ベスト8 個人準優勝  
○全国大会(8月20日・21日 北海道)  
祝 団体:3位(ベスト4)! 個人:準優勝  
※ 8/23(火) 15:00~ TV放送【Eテレ】



県大会優勝旗

※ 野球部(女子1名 鹿児島県選抜チーム)  
第7回全日本中学女子軟式野球大会(8月19日 京都)  
6-7惜敗(3番ショート出場:3打数2安打2打点の活躍)  
※ 柔道部  
○県総体(7月26日)  
・女子団体 一回戦突破 女子個人 準優勝  
○九州大会(8月6日 福岡県久留米市)  
・女子個人 ベスト8

※ 陸上競技  
○県総体(7月23日・24日 鹿児島市)  
2年女子800m, 2年男子100m, 2年女子100m,  
3年男子100m 惜しくも決勝進出ならず

※ 女子バレーボール部  
○県総体(7月27日 指宿市) 一回戦突破  
※ バスケットボール部(3年生男子1名, 女子1名)  
大島地区選抜チームにて県大会出場  
8月20日・21日(鹿児島市)

選手達が自らの目標・チームの目標に向かって、魂を込めて練習を積み重ねてきました。大舞台へのチャレンジ、一人一人の感じた思いはそれぞれと思いますが、どの感覚も「宝物」です。この経験を糧に、これからも様々な事にチャレンジしていくと思います。お疲れ様、これまでよく頑張った!! 支えていただいた、応援していただいたすべての方々に感謝しています。ありがとうございます。

新チームも先輩の心を引継ぎ、始動しています!

9月の予定(案)

1日(月) 始業式・体育大会練習スタート  
7日(日) 体育大会予行  
10日(土) 体育大会準備  
11日(日) 第75回体育大会  
12日(月) 振替休日  
14日(水) せとうち子ども検定  
20日(火) 3年実力テスト  
~21日(水) 1・2年夏休み課題テスト



## 体調管理を!

9月1日 2学期スタートです。1日から11日の体育大会に向けて、全体練習もスタートしていきます。体力が必要です。残りわずかな期間、生活リズムを整え、暑さに負けない体づくりも必要です。コロナ感染症の影響が継続し、医療関係者の方々の心労が懸念されます。引き続き感染対策の徹底もお願いします。みんな元気に2学期がスタートできることを願っています。

